



THE ROTARY CLUB OF SADOWARA WEEKLYBULLETIN

佐土原ロータリークラブ週報

【容姿端麗】(ようしたんれい)

姿かたちが整っていることを言う



Lend a Hand

手を貸そう

2003-2004年度 国際ロータリーのテーマ

【ロータリー雑誌月間】

第832回 平成16年 4月 7日(水)

【本日のプログラム】

- | | |
|-------------|----|
| 1. 食 | 事 |
| 2. 点 | 鐘 |
| 3. 国 歌 斉 唱 | |
| 4. ロータリーソング | |
| 「我等の生業」 | |
| 5. 「四つのテスト」 | 唱和 |
| 6. 会長の時間 | |
| 7. 幹事報告 | |
| 8. 委員会報告 | |
| 9. 4月セレモニー | |
| 10. 点 | 鐘 |

理事・役員会

次回予告

- ★ 4月14日(水)
 会員卓話
 田村勝二 君
- ★ 4月21日(水)
 フォーラム
 「ロータリー雑誌月間にあたって」
 垣辺会合

佐土原ロータリークラブ

| | | | |
|-----|-----------------------|------|-------|
| 例会日 | 毎週水曜日(12:30~13:30) | 会長 | 中武 幹雄 |
| 例会場 | 石崎浜荘 ☎0985-73-1913 | 副会長 | 林 厚雄 |
| 事務局 | 宮崎部佐土原町大字下郷町3887-17 | 幹事 | 梶田與之助 |
| | ☎880-0212 | 会計 | 岩切 正司 |
| | TEL及びFAX 0985-73-7170 | 会報委員 | 池田 仁志 |

4 R C 合同例会記録

(2004. 3. 28)

☆会長の時間

代表 (佐土原) 中 武 幹 雄 君

皆さん今日は。

本年度、佐土原ロータリークラブの会長をいたしておる、中武幹雄と申します。

本日は4RCを代表して会長の時間を務めさせていただきます。どうぞ宜しくお願いいたします。

「散る花を愛でるつもりか 菜種梅雨」
ちょうど菜の花が咲き始める頃に降る雨を「菜種梅雨」と言うそうです。

雨を心配しておりましたが、花見日和になり、安心したところです。本日のこの会は4RCが合同で年1回開催し、親睦を深める事を目的としたプログラムです。宮崎北クラブを皮切りに高鍋、西都と各クラブが持ち回りで開催し、今年で4回目になりました。そして、多くの事を学ぶ事が出来ました。今年、担当になりました、佐土原クラブでは皆で「楽しかった、良かった」と喜んで頂くために知恵を出し合い、準備して来ましたが、もし不行き届きの点がありましたら、どうぞお許し下さい。

それでは、ここで本日、ご多忙中駆けつけて頂きました、御来賓並びにゲストのご紹介をいたします。

先ず、県政のスリム化を目指し、改革を積極的に進めておられます、宮崎県知事、安藤忠恕様です。知事にはこの後、観桜会の初めにご挨拶を頂きたいと思います。後ほどご案内申し上げます。次に我が佐土原RCの名誉会員でもあります、佐土原町長の戸敷 正様です。下の方で開催

の佐土原町産業祭りと掛け持ちの様です。町長にも観桜会でご挨拶をお願いいたします。次に、2003~2004年度第2730地区ガバナー、吉松成人君です。吉松ガバナーには例会の後半にご挨拶をお願い致します。そして同じく本年度の中部分区ガバナー補佐の鳥山 浩君です。ガバナー補佐には観桜会で乾杯の音頭をお願いしたいと思います。

続きまして、各クラブの会長をご紹介します。

宮崎北RC— 李 恒福 君

高鍋 RC— 田中 晴敏 君

西都 RC— 小畑 正照 君

今日は席順をランダムにさせて頂きました。日頃の活動では他クラブのロータリアンと交わりは殆どありませんので、面談出来る様にこの様な方法を取らせて頂きました。思いっきりお喋りして、歌って、踊って、盛り上げて下さい。そしてこの会がこれからのクラブの発展とロータリアンの皆様の啓発に寄与できればありがたいと思います。

この場所は午後2時までお借りしております。時間は十分ではないと思いますが、お飲物はたっぷり準備致しました。最後までどうぞごゆっくりご歓談下さい。

With this chairman
time it finishes.
See you again next
year. thank you

☆幹事報告

4 R C 幹事代表 梶田 與之助 君

4 R C を代表いたしまして、幹事報告をいたします。

1. 事務局移転のお知らせ

都城中央 R C — 平成16年4月5日より
都城市蔵原町5-29
→ 都城市松元町3-97(ソラバム)2階
へ移転

各 R C の幹事のご紹介

宮崎北 R C — 橋邊 忠司君
高鍋 R C — 尾崎 敏弘君
西都 R C — 磯部 辰則君
佐土原 R C — 梶田 與之助

☆出席報告

4 R C 代表 岩下 廣美 君

4 R C を代表致しまして、出席の報告を致します。

宮崎北 R C — 20名
高鍋 R C — 25名
西都 R C — 26名
佐土原 R C — 23名

計 94名
登録者数 161名 出席者数 94名
出席率 58%

佐土原 R C 出席報告

| | |
|-----------|----------|
| 会 員 数 | 28名 |
| 例 会 出 席 者 | 23名 |
| 出 席 率 | 82% |
| メークアップ者数 | 2名 |
| 修 正 出 席 率 | 89% |
| 欠 席 者 名 | 梶田 與之助 君 |

☆ご挨拶

ガバナー 吉松 成人 君

本日は4クラブの合同例会、又観桜会ということで、出席させて頂きました。桜もまだ2分咲き程度ですが、多くの来賓の方々や、多くのロータリアンのご臨席のもと、盛大にこの会が開催されます事は、誠にご同慶の至りと存じます。

私も中学を卒業するまでは、隣の宮崎市にて生活し、このあたりは非常に懐かしく感じます。

私もガバナーになりまして、早4分の3が経過いたしました。この間、公式訪問や地区大会等におきまして、色々とお世話になりました。この場を借りまして厚く御礼を申し上げます。

本年度は R I 会長のテーマであります「手を貸そう」に努力をするのは当然ですが、この地区の目標としまして、「ロータリーの綱領」を理解すべく、これを第一項目として、取り上げ、皆様と一緒にこれについて勉強して参りましたが、この意味におきまして、今年の IM では「ロータリーの綱領と理解と実践について」をテーマとして取り上げました。国際ロータリーの使命は「個人と団体に

による奉仕活動を強調し、人間の品性と生活の質を高め、高度の道徳的水準を奨励し、世界平和の推進の為、あまねく人々の大いなる英知を喚起しつつ、ロータリーが世界における親善と平和の確立に貢献できるようにロータリアンとロータリークラブによるロータリーの綱領の遂行を支援することである」と言われております。

又ロータリー財団の使命もこの国際ロータリーの努力を支援することであり、米山奨学会においても同様だと考えます。要は、我々ロータリアンとロータリークラブがこの「ロータリーの綱領」を実行に移す更なる努力が必要であり、この基本となる「ロータリーの綱領」について、皆様と一緒にこれを探求する必要があると考えております。

ところで、綱領の実践に関しましては、手続要覧にも定款、細則にも詳しく記載されておられません。しかし、ロータリーの綱領をどの様にして実践に移すかが、一番大切な問題であると考えますが、綱領の実践に関しては、各クラブの自主裁量権に任されておりますので、各クラブにおいて独自の実践方法を設定し、それを強力に実践していただきたいと思えます。

これがクラブ運営の原則と考えます。

この観桜会におきまして固い事を申しても、この場の雰囲気こそぐわなと思えますが、この観桜会を親睦の糧として、各クラブ間の友情を深め、ロータリー発展のために尽力されます事を期待すると同時に、各クラブにおきましても、益々活性化に努力されますことを祈念致します。

今後も当分区のガバナー 補佐の、鳥山

浩 さんも含めまして、よろしくお願ひ致します。

以上措辞でございますが、合同例会のご挨拶とさせていただきます。



花の命

桜は美しいが寿命が短いため、いま少し咲いてほしいという願ひがあります。その強い愛惜の情は昔から多く語られています。一つの花は3日から4日、花の木全体は7日前後で満開となります。そして花が散り終わるのは14日前後となります。

(宮田 敬誠話より)

太平洋戦争末期に「桜花」と名付けた有人ロケットが開発された。爆撃機に抱かれて敵艦に接近後、切り離されて人間ともども体当たりするという自爆兵器だった。

捨て身の攻撃に赴く若者の命を散る桜に重ね合わせたのだろう。

戦没学生の手記集に特攻出撃するパイロットへ、友らしき人物が八重桜の小枝を手渡す写真が載っていた。59年前の春の光景だ。胸を突かれる。

人は生に執着すべきであって先のある命を桜のごとく散らしてはならないと思う。周辺の桜も週末には爛漫と咲き誇りやがて散っていく。

花を見上げながら命のことを思う春でもある。

(宮田 べん話より)

